

平成29年度第3回「まちかどコメンテーター」アンケート調査結果

まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、その方々から市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。

また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めることも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

住民基本台帳から無作為抽出した市民2,500人にまちかどコメンテーターへの就任を依頼し承諾いただいた方と、一般公募に応募していただいた方から構成されています。

(3) 任期

平成29年7月1日～平成31年6月30日

(4) 人数

204人（男性97人、女性107人）

(5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

今回のアンケートの概要

テーマ (担当課)	都市景観施設について	(建設局 都市景観課)
	人権啓発について	(市民局 人権啓発室)
	受動喫煙防止について	(健康福祉局 保健政策課)
	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会について	(観光交流局 国体推進課)
調査期間	平成30年1月12日～1月31日	
送付数	204人	
回答率	75.0% (153人)	

(注) 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

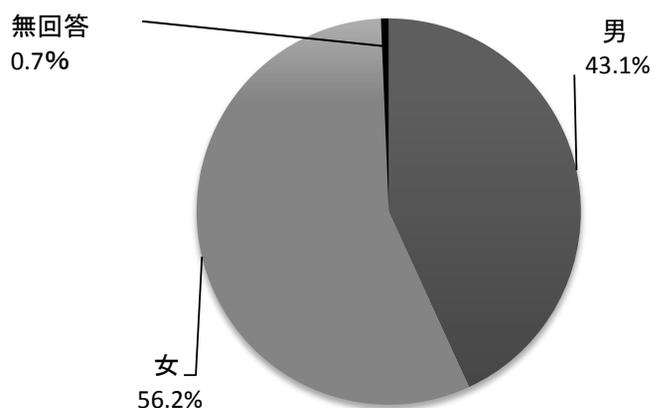
(注) 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。

(注) 自由記入の回答は、主な意見のみを記載しています。全文は市ホームページで公開しています。

回答者の構成

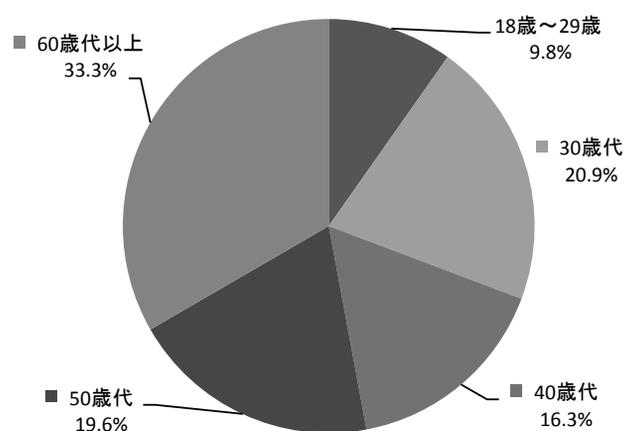
問1. 性別を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
男	66	43.1%
女	86	56.2%
無回答	1	0.7%
合計	153	100.0%



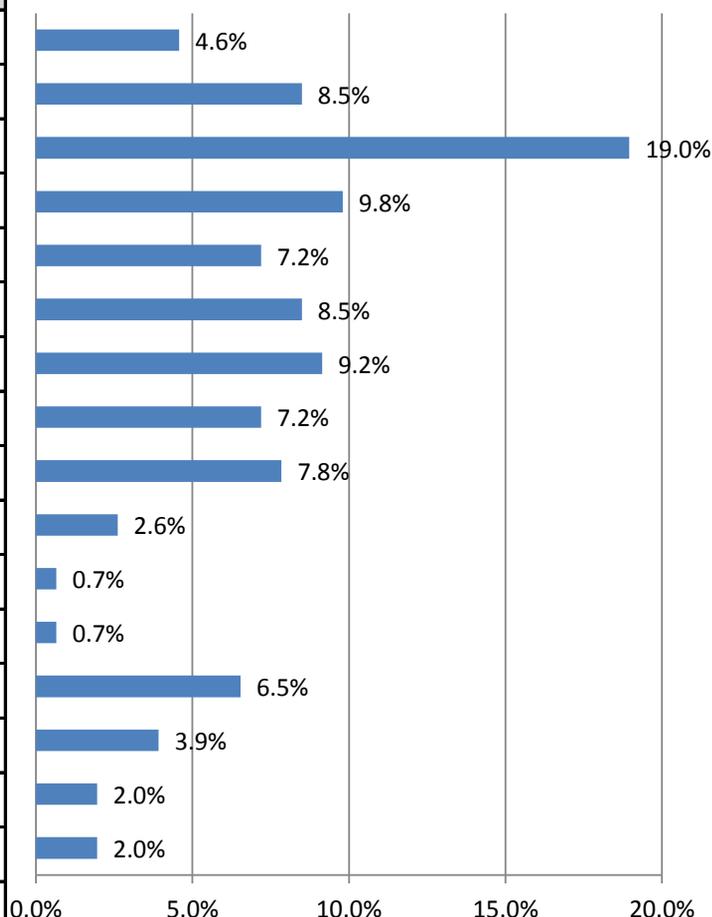
問2. 年代を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
18歳～29歳	15	9.8%
30歳代	32	20.9%
40歳代	25	16.3%
50歳代	30	19.6%
60歳代以上	51	33.3%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%



問3. 町名を記入してください。※ご記入いただいた町名を元に集計しています。

地域	回答数	構成比
中央地区	7	4.6%
上町地区	13	8.5%
鴨池地区	29	19.0%
城西地区	15	9.8%
武・田上地区	11	7.2%
谷山北部地区	13	8.5%
谷山地区	14	9.2%
伊敷地域	11	7.2%
吉野地域	12	7.8%
桜島地域	4	2.6%
東桜島地域	1	0.7%
吉田地域	1	0.7%
喜入地域	10	6.5%
松元地域	6	3.9%
郡山地域	3	2.0%
不明	3	2.0%
合計	153	100.0%



都市景観施設（※）について

【アンケートの目的】

本市では、美しく快適な都市空間の形成を目指し、市全域での歩行者の多い交差点などの「まちかど」に緑をあしらったミニ噴水を設置することで、まちに潤いや安らぎ、楽しさを創出することを目的として、市内全域に「都市景観施設」を設置しています。

これら「都市景観施設」の光熱水費は年間で約500万円かかっている状況であり、設置から25年以上経過していることから、現在、保全計画の見直しを行っているところです。

今回は、市民の方々の認知度や考えなどを把握し、今後のあり方について検討するために、アンケートを実施しますので、ご協力お願いいたします。

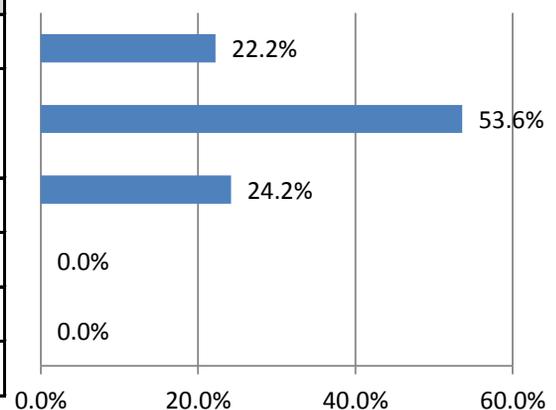
※「都市景観施設」とは？

平成2年から12年にかけて本市が整備したミニ噴水などのことです。
天文館地区を中心に市内全域に25箇所あります。

【調査結果】

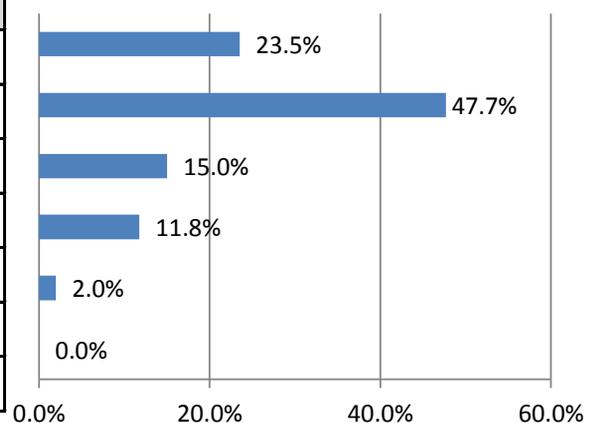
問4：現在まちなかにある「都市景観施設」を知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	34	22.2%
見たことはあったが、 名前は知らなかった	82	53.6%
今回初めて知った	37	24.2%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%



問5：「都市景観施設」を見たことがありますか。

選択肢	回答数	構成比
よく見る	36	23.5%
たまに見る	73	47.7%
あまり見ない	23	15.0%
見たことがない	18	11.8%
その他	3	2.0%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%

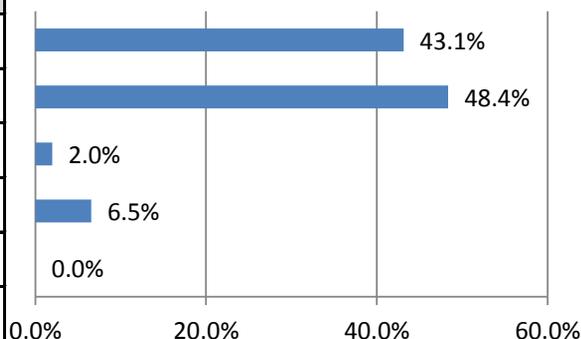


問5：その他の主な意見

- ・ 見ているのかもしれないが「都市景観施設」を知らなかったので意識していない。
- ・ 見たことがあるかもしれませんが、どの場所にあるのか不明。
- ・ わからない。

問6：「都市景観施設」についてどのような印象をお持ちですか。

選択肢	回答数	構成比
良い	66	43.1%
どちらとも言えない	74	48.4%
悪い	3	2.0%
その他	10	6.5%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%

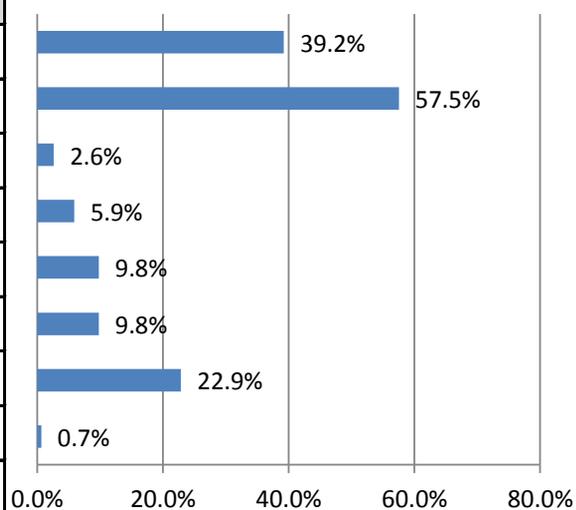


問6：その他の主な意見

- 正直に言って、悪いですが、見入っている人もないし、何の目的があるのかな？と思っています。
むしろ花壇にして、地域の人に管理させたらどうですか？
但し管理を引き受けない地域には設置しない。
- あまり気にかけて事がなかった。
- わからない。（他1名）

問7：設問6で「良い」、「どちらとも言えない」、「悪い」の選択肢を選んだ理由をお答えください。（複数回答可）（N=153人）

選択肢	回答数	構成比
きれい	60	39.2%
安らぐ	88	57.5%
大きすぎる	4	2.6%
通行上支障になる	9	5.9%
水がかかる	15	9.8%
数が多い	15	9.8%
その他	35	22.9%
無回答	1	0.7%
合計	227	

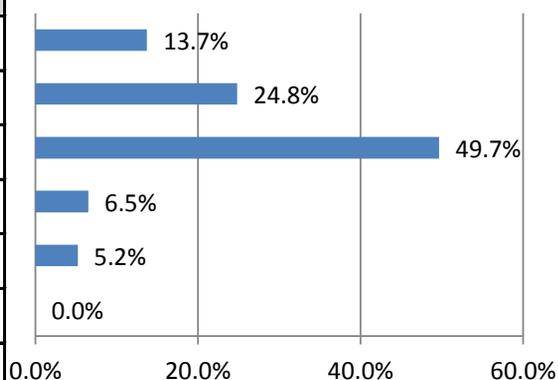


問7：その他の主な意見

- 子供が喜ぶ。
- あまりインパクトがない。それよりは大噴水を1個置いたほうが名物になる。
- 目的など周知されていない為、その存在意義が不明。

問8：「都市景観施設」は市内全体で25箇所設置していますが、どのように思いますか。

選択肢	回答数	構成比
多い	21	13.7%
ちょうどよい	38	24.8%
どちらとも言えない	76	49.7%
少ない	10	6.5%
その他	8	5.2%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%

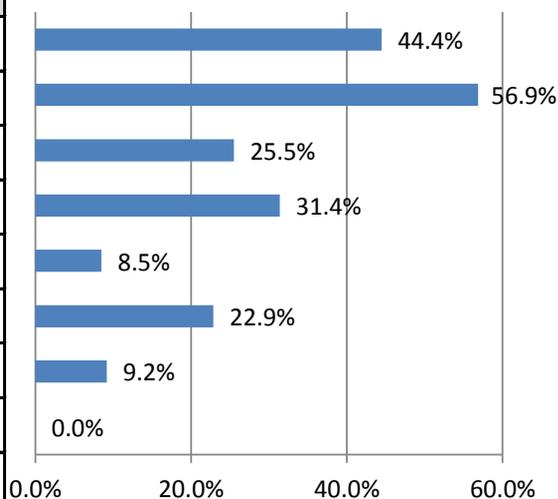


問8：その他の主な意見

- ・25箇所もあるんだ！というのが正直な感想。
それが多いのか少ないのか適した数は分からない。
- ・人が集中する箇所だけ整備する、歩行調査等の再検討をし必要か否か整備箇所を抽出する。
- ・中心部にしかないので、気づきません。

問9：「都市景観施設」は次のうち、どのような場所に必要だと感じますか。
(複数回答可) (N=153人)

選択肢	回答数	構成比
天文館など繁華街	68	44.4%
人目につく歩道	87	56.9%
鹿児島市役所や各支所	39	25.5%
バス停や電停などの近く	48	31.4%
住宅街	13	8.5%
花壇内	35	22.9%
その他	14	9.2%
無回答	0	0.0%
合計	304	

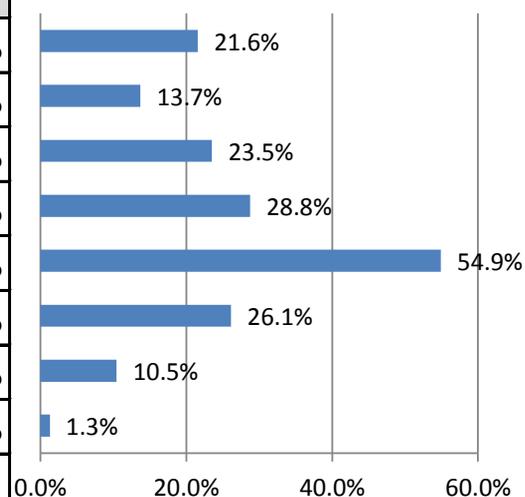


問9：その他の主な意見

- ・公園（他4名）
- ・特に必要と思わない。（他1名）
- ・商業施設、公共施設など高齢者が出入りする所に近いものは、休憩ベンチなどを置いてほしい。

問10：「都市景観施設」は次のうち、どのような場所には不要だと感じますか。
 (複数回答可) (N=153人)

選択肢	回答数	構成比
天文館など繁華街	33	21.6%
人目につく歩道	21	13.7%
鹿児島市役所や各支所	36	23.5%
バス停や電停などの近く	44	28.8%
住宅街	84	54.9%
花壇内	40	26.1%
その他	16	10.5%
無回答	2	1.3%
合計	276	

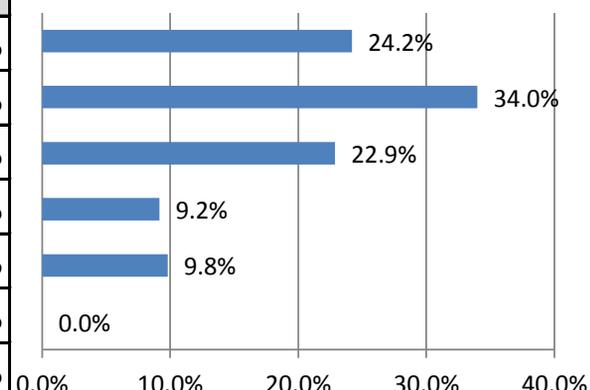


問10：その他の主な意見

- ・道路が狭い所や人目につかない場所 (他1名)
- ・不要だと感じない。(他1名)
- ・近くにいくつもの施設は必要ないと思います。

問11：今後の施設の維持・管理についてどのように考えますか。

選択肢	回答数	構成比
このまま維持すべき	37	24.2%
稼働時間を短縮し、経費縮減を図るべき	52	34.0%
施設の数も縮減し、経費縮減を図るべき	35	22.9%
オブジェとして活用できるものの噴水稼働を停止すべき	14	9.2%
その他	15	9.8%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%

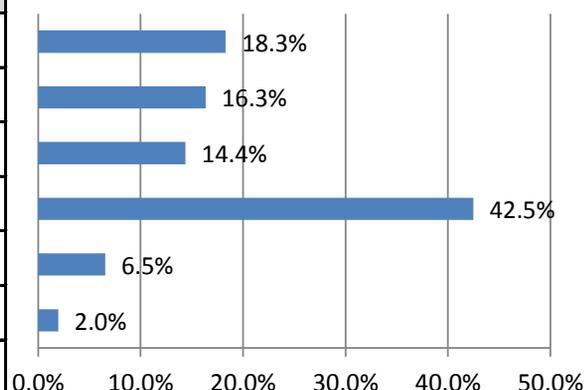


問11：その他の主な意見

- ・稼働時間を短縮し、施設の数も減らすべき。(他1名)
- ・いくつかはお金のかからない施設に変更すべき。
- ・待ち合わせ場所になるような“名物”を1つ残しそれ以外は稼働させなくても良いと思う。

問12：「都市景観施設」の数を減らさざるを得ない場合、どのような場所（地域）から削減していくべきだと思いますか。

選択肢	回答数	構成比
天文館など繁華街	28	18.3%
鹿児島市役所や各支所	25	16.3%
バス停や電停などの近く	22	14.4%
住宅街	65	42.5%
その他	10	6.5%
無回答	3	2.0%
合計	153	100.0%

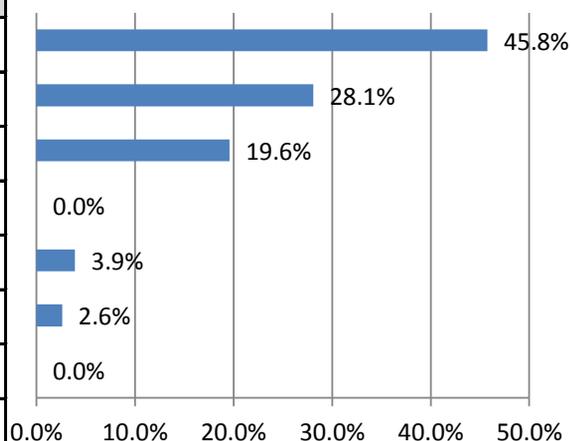


問12：その他の主な意見

- ・近い場所にあるものから削減。作る時によく考えてから作るべき。
- ・本当に必要なのか？かける費用があるなら、別にやってほしい。
- ・特に急いでいるような場所には必要ないと思います。
(市役所、バス停など)

問13：「都市景観施設」の数を減らさざるを得ない場合、どのような施設から削減していくべきだと思いますか。

選択肢	回答数	構成比
人目につきにくいもの（周辺の歩行者数が少ないもの）	70	45.8%
維持管理費（光熱水費）を多く要するもの	43	28.1%
これまでで故障が多いもの	30	19.6%
設置やこれまでの維持管理に要した費用が安価なもの	0	0.0%
撤去費用が安価なもの	6	3.9%
その他	4	2.6%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%



問13：その他の主な意見

- ・歩道上にある、通行の妨げになっていたり、ぶつかりやすいものから
- ・管理を民間に移せるものは移す。

問14：都市景観施設について、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

- 噴水など費用のかかるものは撤去し、新たな施設は、電気水道を使用しないもので景観できる施設を考えてもらいたい。
- 光熱水費が年間500万円かかっている事に驚いた。
都市景観としては美しいが経費がかかりすぎていると思う。
夏は涼しくて良いが冬はどうだろうか。水量（水圧）を下げるなど？して減らしても良いと思う。
故障が多いものなど減らして良いと思う。
人が多く集まる公園は残して良いと思うが人が、少ない所で必要かは疑問です。
他の目的で利用するなど別の活用として考えるのもありだと思う。
- 街中にある噴水等で夏は癒される事もありますが、天文館周辺等の繁華街では、本当に必要なか疑問に思う所もあります。
- 市民の税金で施設がつけられているのでどうしてつけられたのか説明してほしいと思います。そしてどのような効果があったなど検証してほしいものです。
- 数を増やすのではなく、何かのシンボルとして新たに設置してほしい。
例えば、天文館などの繁華街で待合せのシンボルになる様な大きなオシャレな（時計が付いていたり）噴水を希望。
噴水といえば、港大通公園が思い浮かぶだけです。
- 夏などは涼しげに感じるので、とても良いと思う。
子どもも水遊びできるようなものが良いが、安全性にも充分気をつけてほしい。
- 稼働時間の短縮だけでなく、梅雨時期や雨天日は稼働を停止しても良いのではないかなと思う。
- 寒い季節に、ひざまでつかって落ち葉を処理しておられる管理の方には本当に頭がさがります。
人通りの多い場所では、逆に目立たなくなってしまう、忘れさられた感じがいなめない感じがします。
鹿駅のベルのように、空間にうまくマッチする設置が好ましいと思います。
- いづろの噴水は歩道のまん中であって歩く人のじゃまになりそうな気がします。
時々、目の悪い人など噴水のへりにつまずいたりしないのだろうか？と思ったりします。
その他の噴水もこの場所にある意味がわからない？と思うのもあります。
夏は噴水の水にレジオネラ菌が発生しないかと…思います。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

【テーマ担当課（都市景観課）からのコメント】

都市景観施設について「見たことはあったが、名前は知らなかった」と回答された方が53.6%、都市景観施設について「今回初めて知った」と回答された方が24.2%であったことから、平成2年から設置している都市景観施設に関する認知度が低いことが分かりました。

都市景観施設の印象については、「良い」と回答された方が43.1%であり、「安らぐ」や「子供が喜ぶ」との意見を頂いた一方で、「どちらとも言えない」と回答された方が48.4%であり、「目的などが周知されていない」などの意見もあり、都市景観施設への認識について知ることができました。

今後の維持管理については、稼働時間の短縮や施設数の削減などにより経費縮減を図るべきとの回答が合わせて56.9%あり、また、都市景観施設の削減にあたっては、「住宅街」や「人目につきにくいもの」から削減すべきとの回答をされた方がそれぞれ42.5%、45.8%であったことに加え、様々なご意見を頂きましたので、30年度以降に予定している都市景観施設保全計画の見直しや検討に反映させたいと考えております。

今回の調査結果を活用して、さらに市民の皆様方に親しまれる都市景観施設の運用に努めてまいります。

人権啓発について

【アンケートの目的】

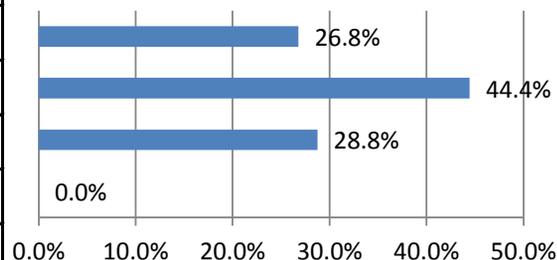
本市では、市民一人ひとりの人権が尊重され、安心して暮らしていける社会を実現するため、人権教育啓発・基本計画を策定し、啓発活動などを実施しています。

今回は、人権に関する啓発活動をより効果的に取り組んでいくために、市民の皆さんに本市が行っている活動に関する認知度などを把握し、今後の啓発活動の参考とするために、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

【調査結果】

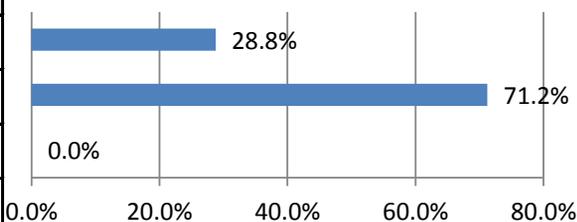
問15：12月4日～10日は「人権週間（※）」ということを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	41	26.8%
聞いたことはある	68	44.4%
知らない	44	28.8%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%



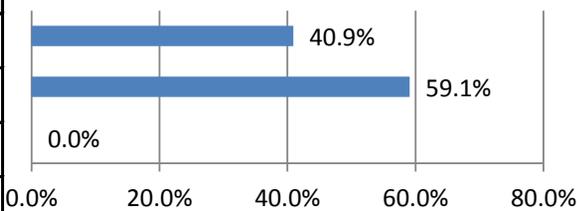
問16：本市では、平成29年の「人権週間」に合わせて、市の各施設や市電、バス、フェリーなどに、ポスターを掲出しましたが、見たことがありますか。

選択肢	回答数	構成比
見たことがある	44	28.8%
見たことはない	109	71.2%
無回答	0	0.0%
合計	153	100.0%



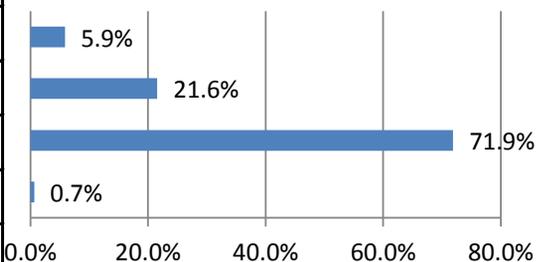
問17：ポスターを見て印象に残りましたか。（N=44）

選択肢	回答数	構成比
印象に残った	18	40.9%
印象に残らなかった	26	59.1%
無回答	0	0.0%
合計	44	100.0%



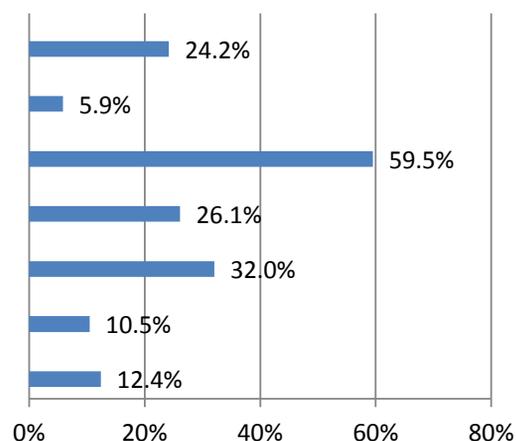
問18：本市では、ポスターのほか同封の啓発冊子（みんなの幸せを求めて）なども市役所及び各支所の窓口等で配布しておりますが、これまで見たことはありますか。

選択肢	回答数	構成比
見たこともあり、もらったことがある	9	5.9%
見たことはある	33	21.6%
見たことはない	110	71.9%
無回答	1	0.7%
合計	153	100.0%



問19：啓発冊子を見て思ったこと、気づいたことについてお答えください。
 (複数回答可) (N=153)

選択肢	回答数	構成比
人権問題を意識するきっかけとなった	37	24.2%
人権問題について、もっと知りたくなった	9	5.9%
様々な人権問題があることが分かった	91	59.5%
自分も、人の人権を尊重しなくてはいけないと思った	40	26.1%
人権問題で困ったとき、悩んだときに相談する場所があることが分かった	49	32.0%
その他	16	10.5%
無回答	19	12.4%
合計	261	

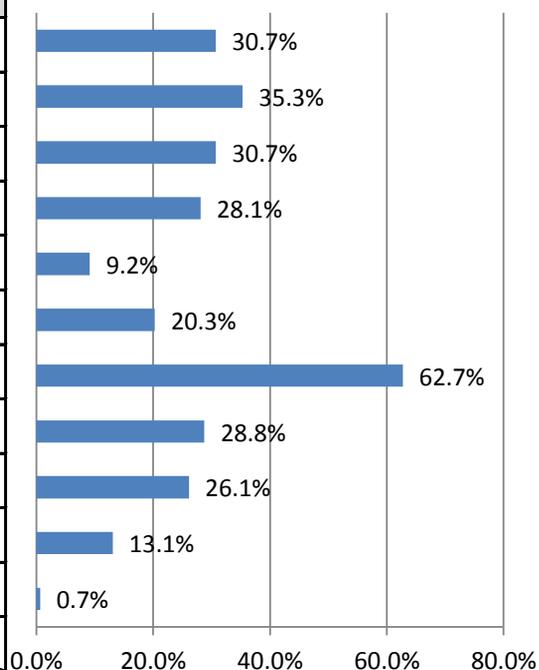


問19：その他の主な意見

- ・啓発冊子は今まで見たことがない。(他4名)
- ・もっと人権に対して実際の声(体験談)など記載が必要なのは。リアリティなことを記載する方がより身近に人権を感じるのでは。
- ・知らない問題も知れた。

問20：人権啓発の方法としてどのような方法が効果的だと思いますか。
 (複数回答可) (N=153)

選択肢	回答数	構成比
冊子・パンフレットの配布	47	30.7%
ポスターの掲示	54	35.3%
広報誌による啓発	47	30.7%
講演会	43	28.1%
パネル展	14	9.2%
作文・標語	31	20.3%
テレビ・ラジオ	96	62.7%
バス・電車等の車内広告	44	28.8%
インターネット	40	26.1%
その他	20	13.1%
無回答	1	0.7%
合計	437	



問20：その他の主な意見

- ・幼稚園や小学校での授業(他1名)
- ・教育(他1名)
- ・職場研修

問21：市民一人ひとりの人権尊重意識を高めるには、どのようなことを実行することが効果的だと思いますか。自由にご記入ください。

- 具体例を示すことだと思う。
普段何気なくしてしまいそうなこと、うっかり流して受け入れてしまいそうなことも人権侵害なんだよ、と指摘されると意識できると思う。
- 小さい頃からの教育が大事だと思う。
例えば、障害がある子どもをわけずに、学校教育を行う。
小さい頃から周りに障害のある人がいることがあたりまえの環境にいれば、助け合いの心も自然に生まれたり、偏見も生まれにくい。
- 人権を意識しない言動が、深く人権に関わることもある。
過去の具体的差別事例をもとに意識化を図ることも必要ではないか。
- 差別用語が平気で使われていることを耳にすることがある。
差別用語を使わなければ人権意識が高まるわけではないだろうが、なぜそれが人権に関わることなのか意識させるきっかけになるのではないか。
- 冊子は一通り読んだが実際にこれを自発的にもらって読む人はどれくらいいるのだろうと正直思った。
又、人を傷つけるという行為がどんなにひどいことか、印象に残るためにも実際の体験談があればより読む人に響くのではないか。
人権について知ってもらうため、SNS等の広告などもあれば若い世代にも詳しく知ってもらうきっかけになるのでは。
これだけSNSが広まってるなら積極的に活用すべきでは。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

問22：人権について、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

- 人権というと古くは同和問題に特化したものでしたが、最近は範囲がひろがったと感じます。職場においてのパワハラやモラハラなど。心を病んでしまうような人権侵害があることを、ハラスメントは人権侵害だということを、もっと認識してほしいと思う。
- 子供達に対しては、学校教育の中で、人権（道徳）についての取り組みがさかんになってきていると思うが、大人達の認識が足りないと思う。
- 人と人がお互い尊重すること（「私とちがう、あなたも認めること」と私はとらえているのだが…）ができれば、あえて「人権」と声高に訴える必要はないと思う。
ただ、最近の風潮として「人権＝自分の権利だけを主張すること」と、とらえている人が多いように思う。
- 今後、担い手不足等により海外からの人手が重要になると思います。
東京や大阪では、すでに海外労働者が力を発揮しています。
鹿児島でもいずれ訪れる海外労働者に対して、自然と対応できる準備が必要だと思います。
- SNSでのいじめ等、対策が追いついていないように感じる。
大人でも、どう教えたらいいかわからない。何か指針が欲しい。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

【テーマ担当課（人権啓発室）からのコメント】

市民一人ひとりの人権が尊重され、安心して暮らしていける社会を実現するため、本市が行っている人権啓発活動に対する皆様の認知度を把握し、今後の啓発活動の参考とするため、調査させていただきました。

啓発ポスターについて見たことはないという回答が71.2%、啓発冊子についても見たことはないという回答が71.9%となっており、啓発活動に工夫が必要なのことが分かりました。

人権啓発の方法として、これまでのポスター掲示や冊子・パンフレット配布などのほか、6割以上の方がテレビ・ラジオなどのメディアを活用した啓発が効果的であると回答されており、既存の啓発活動以外にも様々な機会をとらえて啓発活動に取り組む必要があることを再認識いたしました。

自由意見も含め今回の調査結果を、今後の啓発活動に生かして、市民一人ひとりが安心して暮らせる人権尊重社会の実現に向けてさらなる取り組みを進めてまいります。

受動喫煙（※）防止について

【アンケートの目的】

本市では、市民の健康づくりの推進と、平成15年に施行された「健康増進法」に基づき、受動喫煙防止対策を推進しています。

今回は、市民の皆さんの受動喫煙への意見などを把握し、今後の事業推進の参考とするために、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

※受動喫煙（じゅどうきつえん）とは？

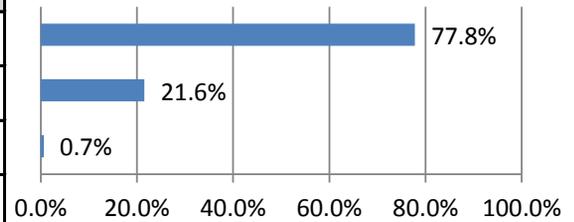
たばこの煙には、本人が吸う「主流煙（しゅりゅうえん）」と、たばこの先から立ちのぼる「副流煙（ふくりゅうえん）」があります。

「副流煙」を、自分の意思とは無関係に吸い込んでしまうことを「受動喫煙」と言います。

【調査結果】

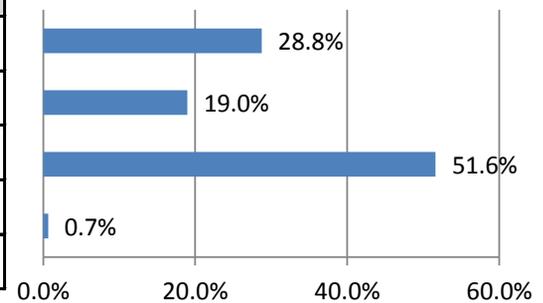
問23：健康増進法により、学校、体育館、病院、劇場、集会場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店など多数の人が利用する施設の管理者は、受動喫煙の防止に努めるよう定められていることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	119	77.8%
知らない	33	21.6%
無回答	1	0.7%
合計	153	100.0%



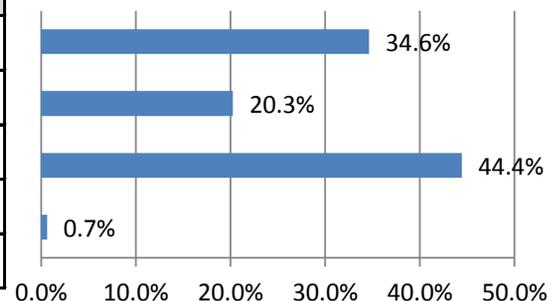
問24：市内の飲食店を対象に、禁煙を実施しているお店を、「たばこの煙のないお店」と認定し、登録する制度があることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	44	28.8%
聞いた（見た）ことはある	29	19.0%
知らない	79	51.6%
無回答	1	0.7%
合計	153	100.0%



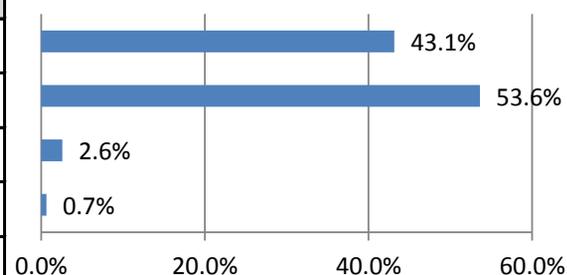
問25：「たばこの煙のないお店」を利用したことがありますか。

選択肢	回答数	構成比
利用したことがある	53	34.6%
利用したことはない	31	20.3%
わからない	68	44.4%
無回答	1	0.7%
合計	153	100.0%



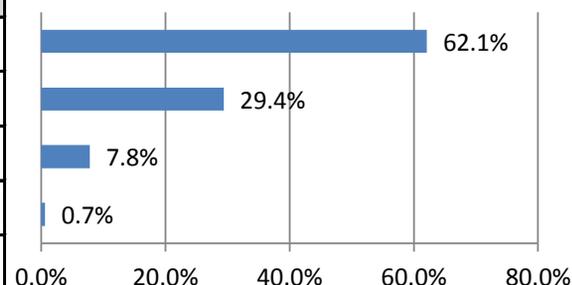
問26：飲食店での受動喫煙対策強化についてどのようにすべきだと思いますか。

選択肢	回答数	構成比
一律全面禁煙	66	43.1%
禁煙・分煙・喫煙と各店頭で明示すればよい	82	53.6%
強化の必要はない	4	2.6%
無回答	1	0.7%
合計	153	100.0%



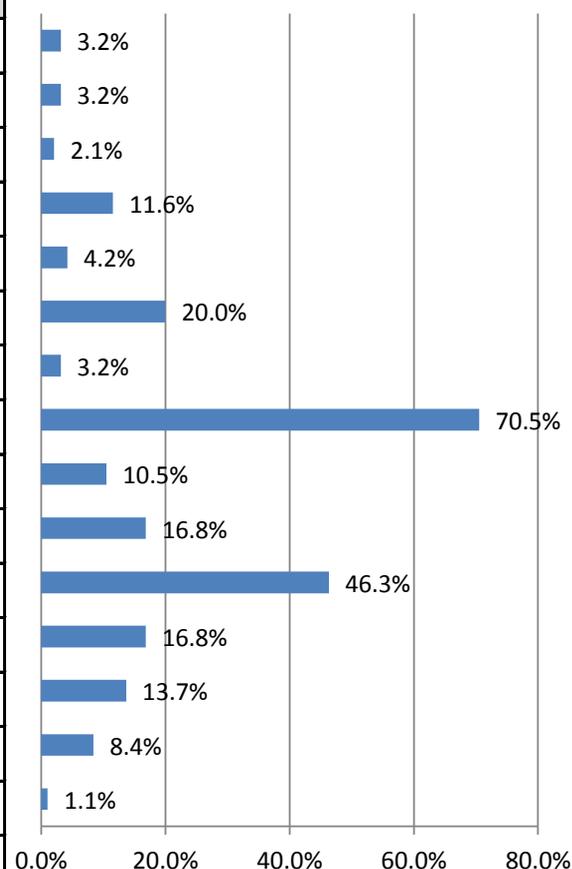
問27：過去1ヶ月間で受動喫煙を経験したことがありますか。

選択肢	回答数	構成比
ある	95	62.1%
ない	45	29.4%
わからない	12	7.8%
無回答	1	0.7%
合計	153	100.0%



問28：受動喫煙を経験した場所はどこですか。（複数回答可）（N=95）

選択肢	回答数	構成比
学校	3	3.2%
病院	3	3.2%
劇場	2	2.1%
集会場	11	11.6%
百貨店	4	4.2%
職場	19	20.0%
官公庁施設	3	3.2%
飲食店	67	70.5%
自宅（家庭内）	10	10.5%
自宅（近隣からの煙）	16	16.8%
路上	44	46.3%
公園	16	16.8%
遊技場	13	13.7%
その他	8	8.4%
無回答	1	1.1%
合計	220	



問28：その他の主な意見

- ・コンビニ・スーパーの店頭や駐車場（他4名）
- ・フェリーの中で
- ・実家

問29：受動喫煙防止について、みなさんが市や事業所に期待することなど、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

- スーパーの出入り口などで、副流煙を吸うことがあります。そういった所に市から指導していただくと助かります。あと、妊娠初期の頃は、職場の方に正式に伝えられず、誰にも気づかれず（お腹が大きくないので）職場での副流煙が悲しかったです。心臓ができる大事な時期なのに…。
- 鹿児島は田舎なのか喫煙率もまだまだ高く、もっと分煙、施設内禁煙の意識が必要。いままでどこでも当たり前前に吸っていた人間は他人に危害を加えている自覚に乏しいので、公共の場ではある程度の強制力が必要だと思う。
- 路上での喫煙は未だに多いと思う。天文館のごみ拾いをした時に、すいがらのごみが一番多かった。喫煙する事は悪いことではないが、指定された場所路上でもわかりやすい場所を作った方が良いのかなと思います。最近、受動喫煙は少なくなった方だと思う。
- 店内や施設内が全面禁煙でも、その施設の入り口付近に喫煙場所があるのは、そこを通らないといけないので、受動喫煙してしまう。いつもおかしいと思っている。喫煙する事で起こりうる健康被害（肺がんリスク↑）などを、もっと広報するべきだと思う。
- 喫煙可能な場所の標示を多くしたり、場所を増やしたりしてきちんと所定の場所で喫煙するというふうにしたら良いかと考えます。ただ単に全部禁止では、結局どこでも喫煙してしまうのではないかと考えます。
- 喫煙スペースの場所は、風向きなども考えて場所を移動できるようにしたら良いと思います。
- 電子タバコでも少しは受動禁煙があると聞きますが、タバコに比べると少ないと思うので、電子タバコを普及させると良いと思います。
- 飲食店での禁煙の徹底をしていただきたい。愛煙家の気持ちもわかるので、安心して吸える場の作成も必要です。
- 私は愛煙家です。人に迷惑をかけないように吸っているのに、世の中が受動喫煙のことばかり言うとストレスになります。吸う人のためのことは考えてもらえないのでしょうか？何が問題なのか、逆に疑問です。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

【テーマ担当課（保健政策課）からのコメント】

健康増進法により、多数の人が利用する施設の管理者に、受動喫煙防止に努めるよう定められているのを知っている方は、77.8%と受動喫煙防止に対する市民の方の関心が高いことがわかりました。

「たばこの煙のないお店」については、知っている、聞いた（見た）ことはある方が合わせて47.8%と認知度はまだまだ低いですが、「たばこの煙のないお店」を利用したことがあると答えた方が34.6%になることから、認知度があがれば、より多くの方に登録店をご利用頂けることが見込まれるため、広く市民の皆さんへ周知することが必要と考えます。

飲食店での受動喫煙対策強化について、一律全面禁煙と答えた方が43.1%、禁煙・分煙・喫煙と各店頭で明示すればよいと答えた方が53.6%とそれぞれ高く、受動喫煙への対策強化が求められていることがわかりました。

また、過去1ヶ月間で受動喫煙を経験したことがある方の割合は62.1%と高く、受動喫煙を経験した場所が飲食店と答えた方が70.5%と一番多かったことから、引き続き、飲食店等に対する受動喫煙対策が必要であると考えます。加えて、厚生労働省が、受動喫煙対策を強化する健康増進法改正案を国会に提出していることから、国の動向に注視しながら適切に対応していきたいと考えています。

受動喫煙防止に関する自由意見では、受動喫煙防止対策や健康被害などについての認識が進んでいないことへのご意見を多く頂きました。鹿児島市のホームページ、市民への健康に関する情報紙である「健康ニュース」、各種イベントでのパネル展示などにより啓発に努めていきたいと考えております。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会について

【アンケートの目的】

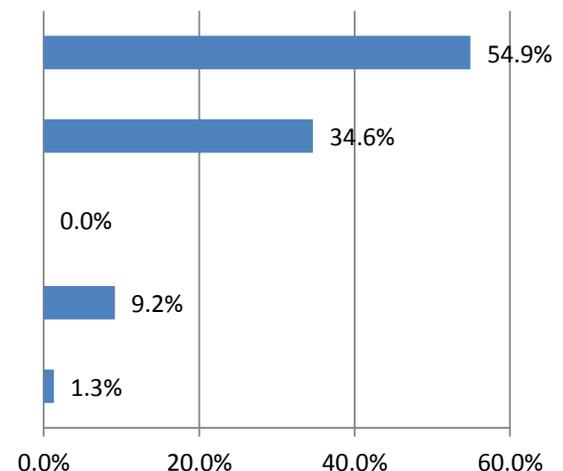
東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に、第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」（以下「国体」といいます。）及び第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」（以下「大会」といいます。）が鹿児島県内で開催されます。

国体・大会の開催を控え、市民の皆さんにどの程度認知され、どのような方法で情報を発信すると効果的であるか、また、どのような形で参加したいかなどを把握し、今後の事業推進の参考とするために、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

【調査結果】

問30：2020年に、鹿児島で国体や大会が開催されることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
両方とも知っている	84	54.9%
国体が開催されることは知っているが、大会が開催されることは知らない	53	34.6%
国体が開催されることは知らないが、大会が開催されることは知っている	0	0.0%
両方とも知らない	14	9.2%
無回答	2	1.3%
合計	153	100.0%

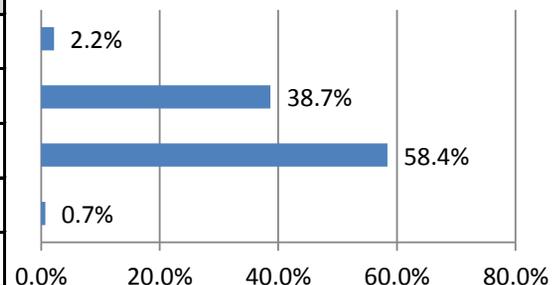


問31：市内で開催される国体の開催競技（正式・特別15競技、デモンストレーションスポーツ（※）2競技）を知っていますか。（N=137）

※「デモンストレーションスポーツ」とは？

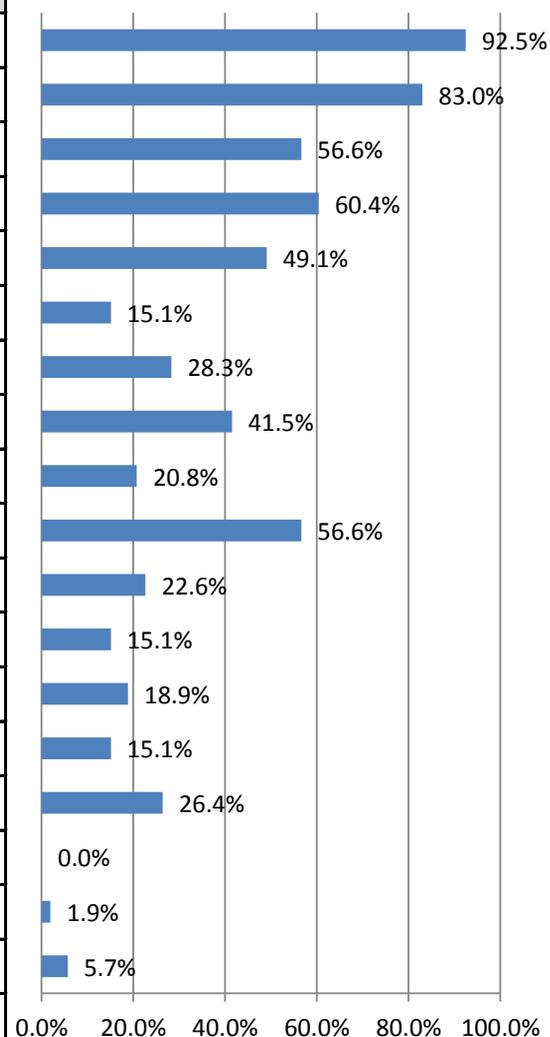
各都道府県が天皇杯・皇后杯を目標に競い合うのとは別に、健康増進や体力向上を目的に実施される子供からお年寄りまで幅広く参加できるレクリエーションスポーツの総称です。

選択肢	回答数	構成比
全て知っている	3	2.2%
ある程度知っている	53	38.7%
全く知らない	80	58.4%
無回答	1	0.7%
合計	137	100.0%



問32：あなたが知っている市内開催の国体競技は何ですか。
 (複数回答可) (N=53)

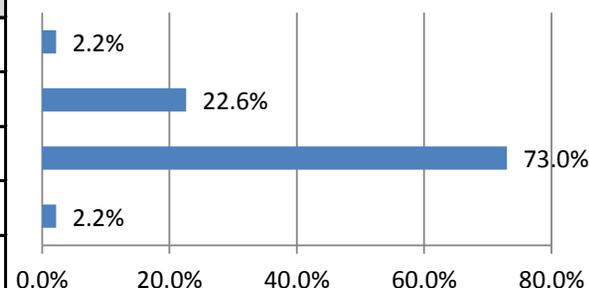
選択肢	回答数	構成比
陸上競技	49	92.5%
水泳	44	83.0%
テニス	30	56.6%
バレーボール	32	60.4%
体操	26	49.1%
セーリング	8	15.1%
ソフトテニス	15	28.3%
卓球	22	41.5%
軟式野球	11	20.8%
柔道	30	56.6%
ライフル射撃	12	22.6%
ラグビーフットボール	8	15.1%
アーチェリー	10	18.9%
ボウリング	8	15.1%
高等学校野球(硬式)	14	26.4%
お手玉	0	0.0%
フライングディスク(※)	1	1.9%
無回答	3	5.7%
合計	323	



※「フライングディスク」とは？
 プラスチック製の円盤を投げたり受けたりして行う競技の総称です。

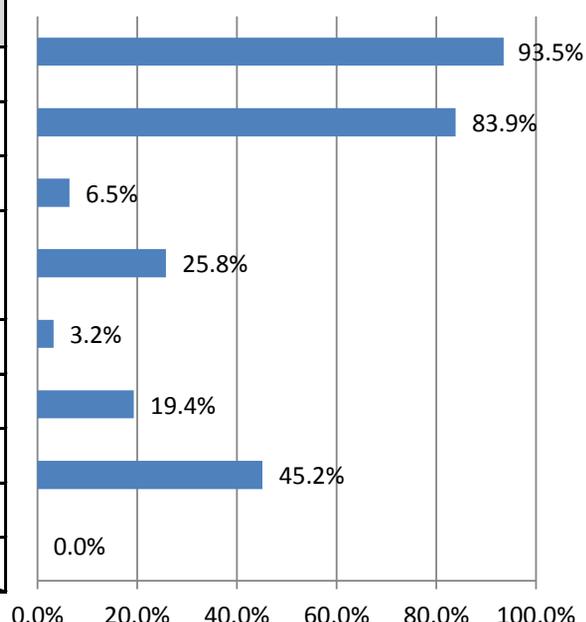
問33：市内で開催される大会の開催競技(正式7競技)を知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
全て知っている	3	2.2%
ある程度知っている	31	22.6%
全く知らない	100	73.0%
無回答	3	2.2%
合計	137	100.0%



問34：あなたが知っている市内開催の大会競技は何ですか。
 (複数回答可) (N=31)

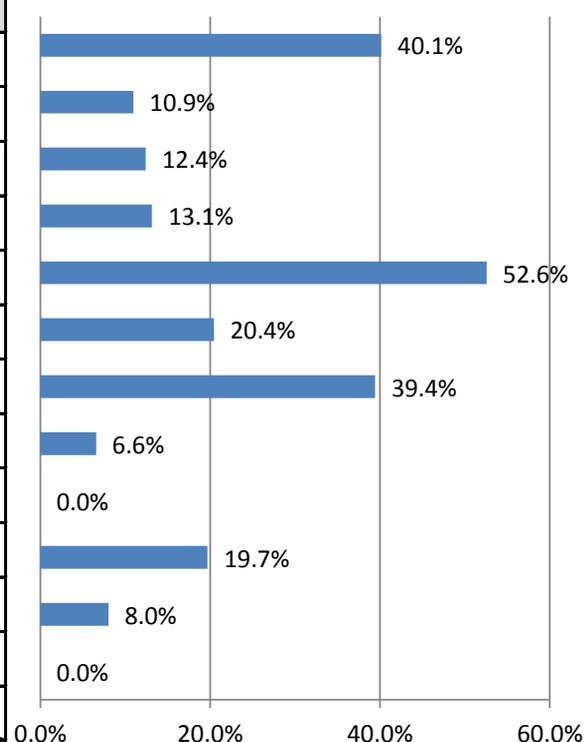
選択肢	回答数	構成比
陸上競技	29	93.5%
水泳	26	83.9%
アーチェリー	2	6.5%
卓球 (サウンドテーブル テニス(※)を含む)	8	25.8%
フライングディスク	1	3.2%
ボウリング	6	19.4%
バレーボール	14	45.2%
無回答	0	0.0%
合計	86	



※「サウンドテーブルテニス」とは？
 視覚障がい者のための卓球で、金属球入りのボールの転がる音を頼りに打ち合う競技です。

問35：あなたはどのような方法で鹿児島での国体や大会の情報を知りましたか。
 (複数回答可) (N=137)

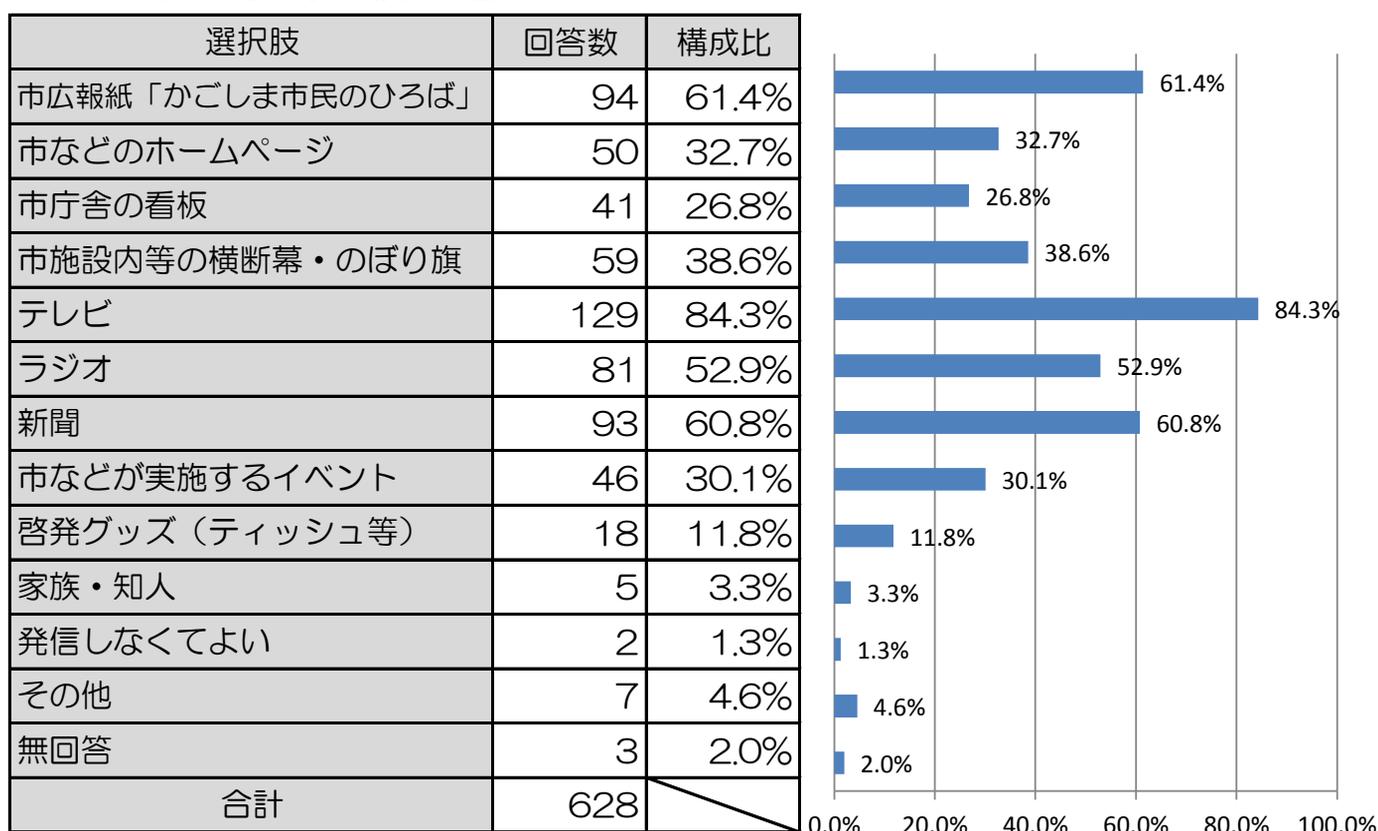
選択肢	回答数	構成比
市広報紙「かごしま市民のひろば」	55	40.1%
市などのホームページ	15	10.9%
市庁舎の看板	17	12.4%
市施設内等の横断幕・のぼり旗	18	13.1%
テレビ	72	52.6%
ラジオ	28	20.4%
新聞	54	39.4%
市などが実施するイベント	9	6.6%
啓発グッズ (ティッシュ等)	0	0.0%
家族・知人	27	19.7%
その他	11	8.0%
無回答	0	0.0%
合計	306	



問35：その他の主な意見

- ・職場 (他1名)
- ・ポスター (他1名)
- ・仕事の関係上

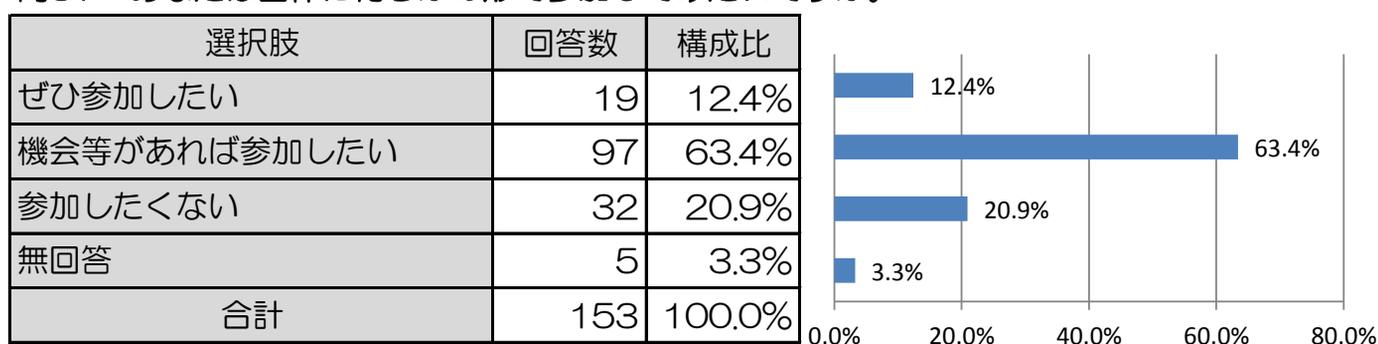
問36：あなたはどのような方法で鹿児島での国体や大会の情報を発信した方がいいと思いますか。（複数回答可）（N=153人）



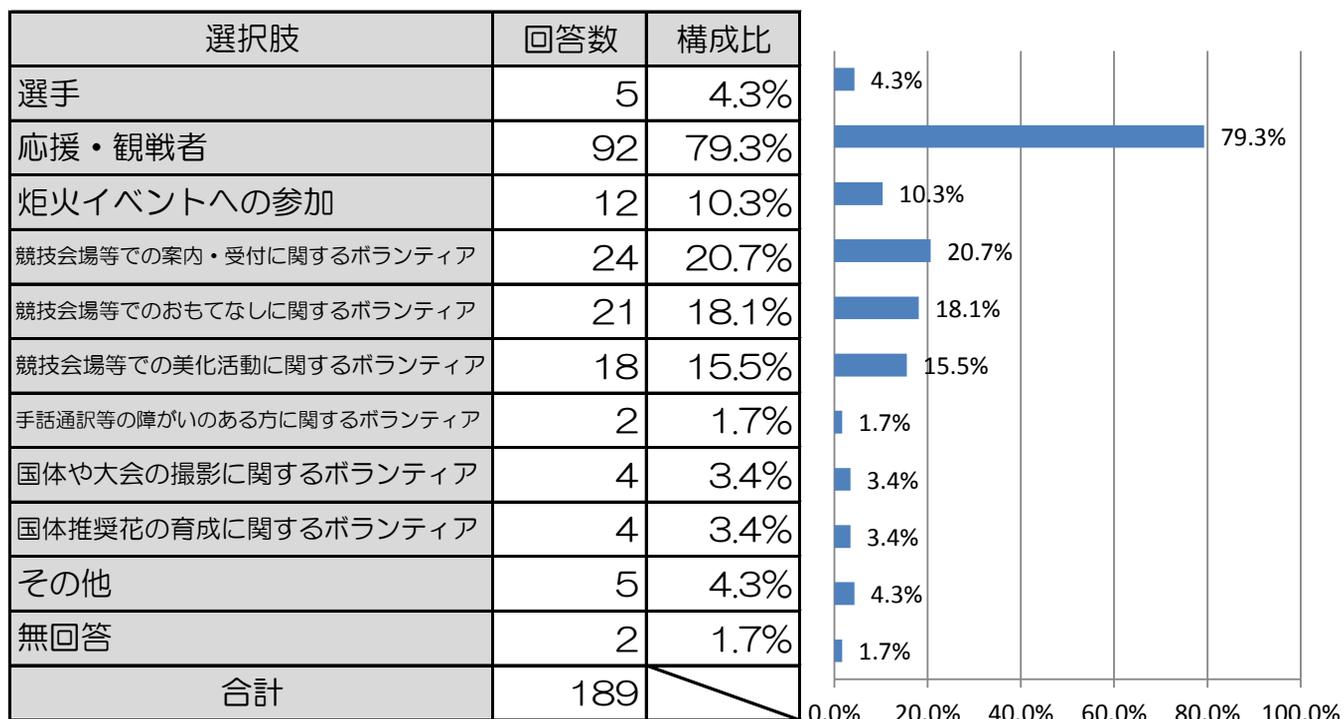
問36：その他の主な意見

- ・IT
- ・ウェブメディアに取り上げてもらう。
- ・SNSとWEBで十分。余計なイベントマスコット制作はいらぬ。費用の無駄。

問37：あなたは国体に何らかの形で参加してみたいですか。



問38：あなたは国体や大会にどのような形で参加したいですか。
 (複数回答可) (N=116人)



問38：その他の主な意見

- ・来鹿の方に接する機会があれば、どのような場でも“おもてなし”を考えたい。
- ・職場で友人に参加を促すと共に観戦する。
- ・デモンストラーションスポーツの参加者。
- ・吹奏楽をしているので、開閉会式での式典演奏で参加できると嬉しいです。
- ・競技役員として参加予定。

問39：国体や大会について、ご意見やご要望など、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

- 国体は、強い選手のみが参加する大会だと思っていたため、「デモンストレーションスポーツ」というものがあるとは思っていなかった。他県まで行って参加したいとは思わないので、「デモンストレーションスポーツ」というものにぜひ参加してみたいと思った。もっと詳しく知るための広告などを充実させてほしいです。
- 全国から来鹿される方々に、気持ち良く過ごしていただけるようなおもてなしができると思います。
- 2020年に向けて、ビルがどんどん新しくなって、全国からの関係者や、観光客も増えるかも…?と、とても楽しみです。オリンピックの年なので、その流れを導入できたらと思います。
- 交通渋滞などが起こらないように、しっかりと整備や告知をしてもらいたいです。
- スポーツが苦手な人でも気軽にとりくめるイベントが開催されたらいい。
- 会場等の体育館に空調（エアコン）がない所もあり、まだ暑い時期の開催なので、整備されればと思う。特に体育館等は災害時の避難場所にもなりうるので、その事も踏まえた整備が良いのではと思う。
- 個人的にリレー競技が好きなので、市内の中で、地区別（町内ごとにとか）対抗リレー（一般のみ）などあったら、楽しい。
- 本当に国体があるのかというぐらい街並みがかわっていない。ポスターも見られない。
- 費用対効果を考えると、必要な行事とは思われない。一過性の経済効果を求める施策は見直す時期にある。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

【テーマ担当課（国体推進課）からのコメント】

2020年、鹿児島で国体又は大会が開催されることを「知っている」と回答された方が89.5%であり、「テレビ」「市広報紙」「新聞」など、身近なものから国体等の情報を得ていることが分かりました。

その一方で、本市で開催される競技について「全く知らない」と回答された方が、国体では58.4%、大会では73.0%であり、開催競技についての認知度が低く、更なる周知・啓発が必要であると感じました。

また、75.8%の方が、ボランティアや競技観覧者など何らかの形で国体等に参加したいと考えてくださっており、市民の方々が参加しやすい環境づくりに努めてまいりたいと思います。

今回の調査結果やコメントを参考に、効果的な広報活動や国体等の開催気運醸成を図ってまいります。

問40：今回のテーマに限らず、鹿児島市政に対してご意見・ご提言があれば、自由にご記入ください。いただいたご意見・ご提言は速やかに所管部局に伝えて、市政運営の参考とさせていただきます。

・「西郷どん」が始まりまして観光客が少しずつ増えているようですが、私が住んでいる城山にもきています。

いつも「城山はどこから登るのですか?」「西郷さんの銅像はどこにありますか」とかよく聞かれます。私はやさしく声をかけ時間があるときは近くまで行くこともあります。わかりにくいのではないかといつも心配しております。

・鹿児島市は、中心というか同じ所ばかりに大きな施設があるのでとても不便です。そこばかり道を良くしたりしても、結局みんなが行くから混むし、だんだんと飽きてきます。各地方にも、もっと力を入れてほしいです。

・高見馬場から中央駅方面、外灯がないようで、とても暗くて県外の方々が、「天文館方面に行ったりする時、歩行者にとっては暗い。」との事。市内の街中、外灯のない処、ある処もう一度見直して頂けたらよいのですが、市、県、国の管轄でどこにお願いしてよいかわかりません。せめて観光客の行き交う通りは外灯も明るくして頂きたいです。観光地として景観も大事だと思います。電車通、バス通り、そして歩行者も歩ける通りであってほしいです。おみやげや食事等、歩いて楽しめる市内も必要です。

・町内会組織活動の活性化

40年以上現在の町内会に加入しているが、最近、町内会を退会または加入しない世帯が増加している。町内会はその地域に居住する住民の連帯意識を強めることにより、相互扶助、福祉の向上等の役割が大きく住民にとって必要不可欠な組織である。これまで、個別に加入勧誘、退会保留等行ってきたが、功を奏さない現状にある。行政の立場で、もう少し強かに指導してもらえるとありがたい。

・行政無線システムについて、部屋にいと全く聞こえないので緊急時にはボリュームを大きくしないと避難できない。

・高齢者の車の事故が全国でもそうだが鹿児島も年明けからよく聞きます。市内もやはり車がある方がもちろん利便性があるし、各自の理由で必要なのは十分にわかりませんが、少しでも運転に不安がでたら免許返納する勇気も必要だと感じます。市はぜひ返納者向けのサービスをより良いものにしてほしいし、返納しても安心して移動できる仕組みを作してほしいです。

・土地（平地）の少ない鹿児島市で、犬迫地区との幹線道路がなく、近くて遠い広い犬迫となっている。有効活用を図る立錐の余地ありと以前より思っている。県との協議も！

・歩道のバリアフリー化を促進してほしい。段差の多い歩道が多いと思います。

・第1回目のアンケートでは、公務員は市内の企業を利用するようということを書いたんですが、入札や公共事業についても、不用意に県外の企業をつかうことが多いと思います。地方創生の時代ですから、市内だけでできることは市内の企業で完結してほしいです！なあなあではなく覚悟がないとこれからの時代、鹿児島市の発展は難しいと思います！できることを全部やってもうまくいくかどうかという緊張感が必要です。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

☆☆ご協力ありがとうございました！☆☆